

序章 策定の目的及び計画の基本事項

- 1 都市計画マスタープラン策定の目的
- 2 計画の基本事項



序章 策定の目的及び計画の基本事項

1 都市計画マスタープラン策定の目的

都市計画マスタープランは、都市計画法第 18 条の 2 により、「市町村の都市計画に関する基本的な方針」であり、市民の意見を反映しながら、市の都市計画（都市づくり）に関する基本的な方針を示すことを目的とします。

具体的には、まちづくりの現状や銚子市総合計画などを踏まえ、おおむね 10～20 年後の「目指すべき都市の将来像」を定めるとともに、土地利用や都市施設等の整備方針を示すことで、今後の都市づくりの道筋となるものです。

2 計画の基本事項

(1) 都市計画マスタープランの位置づけ

都市計画マスタープランは、銚子市総合計画や千葉県が広域的な見地から定める都市計画区域の整備、開発及び保全の方針（都市計画区域マスタープラン）に即しつつ、本市の都市づくりの理念や目指すべき都市像に応じた都市整備の方針、その実現化の方策等の本市の都市づくりの基本方針を示すものです。

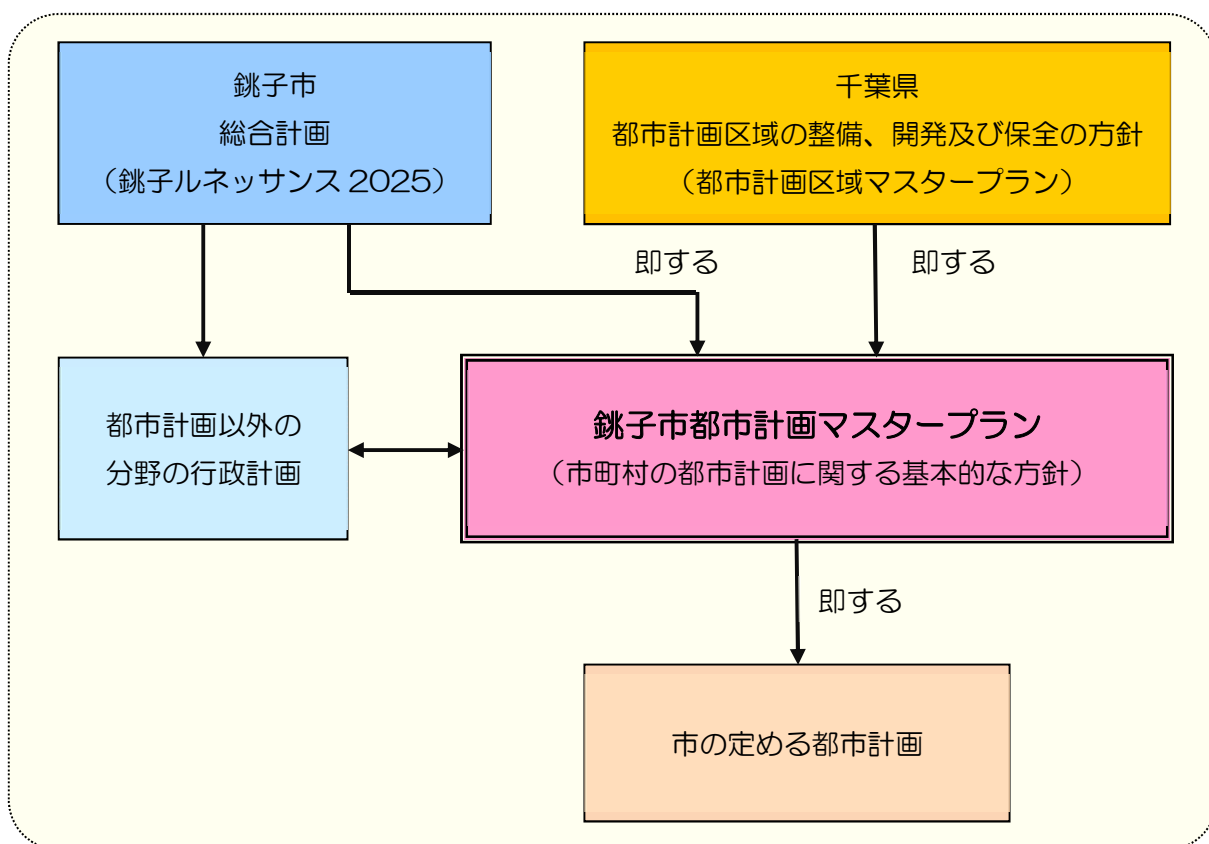


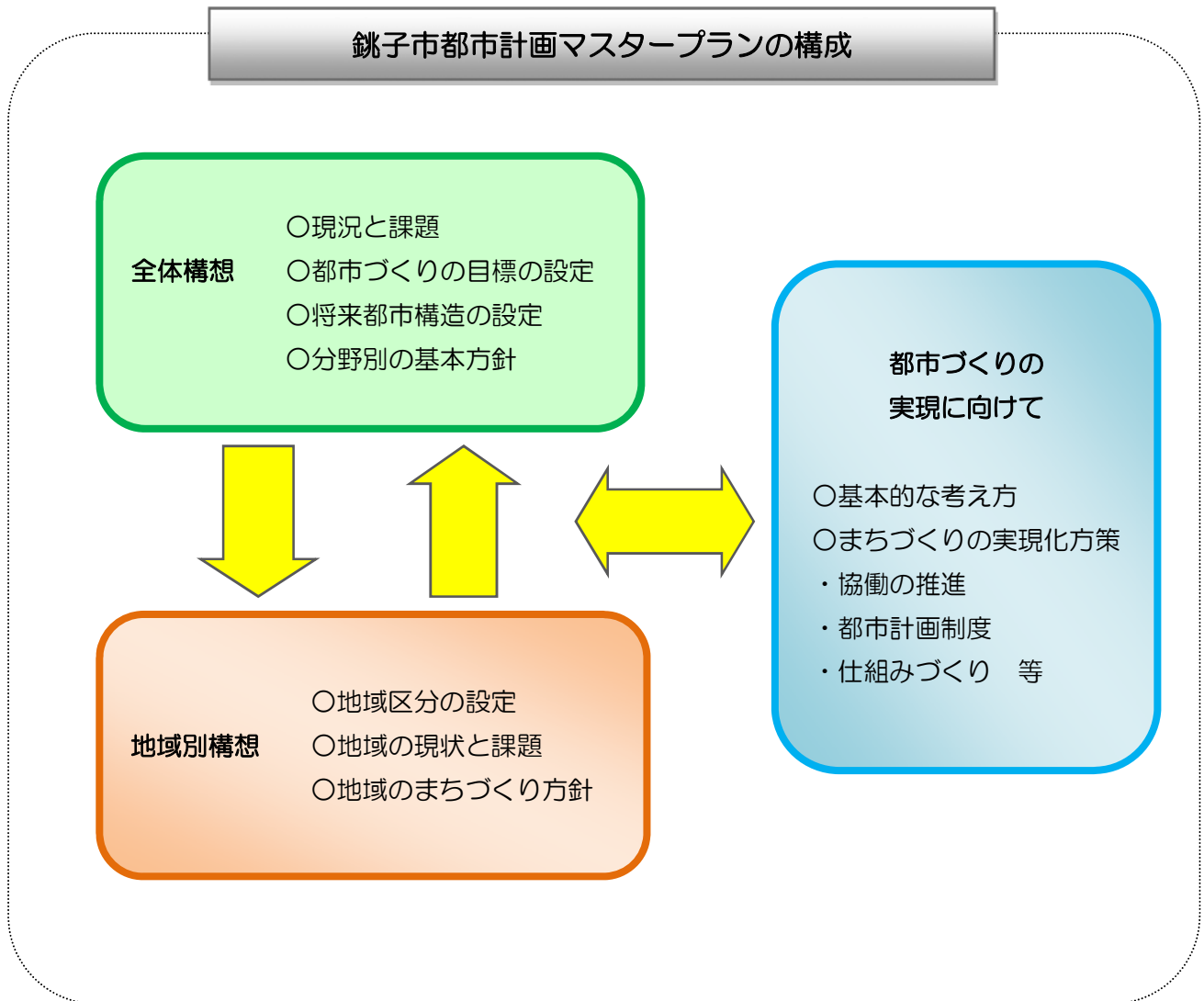
図 計画体系上の位置づけ

(2)目標年次

計画の目標年次は、策定時より概ね 20 年後（具体の事業等については 10 年後）を想定します。

(3)都市計画マスタープランの全体構成

都市計画マスタープランの構成は、市全体の都市づくりの方針を定める全体構想、地域づくりの方針を定める地域別構想及び実現のための方策の 3 つを骨格として構成します。

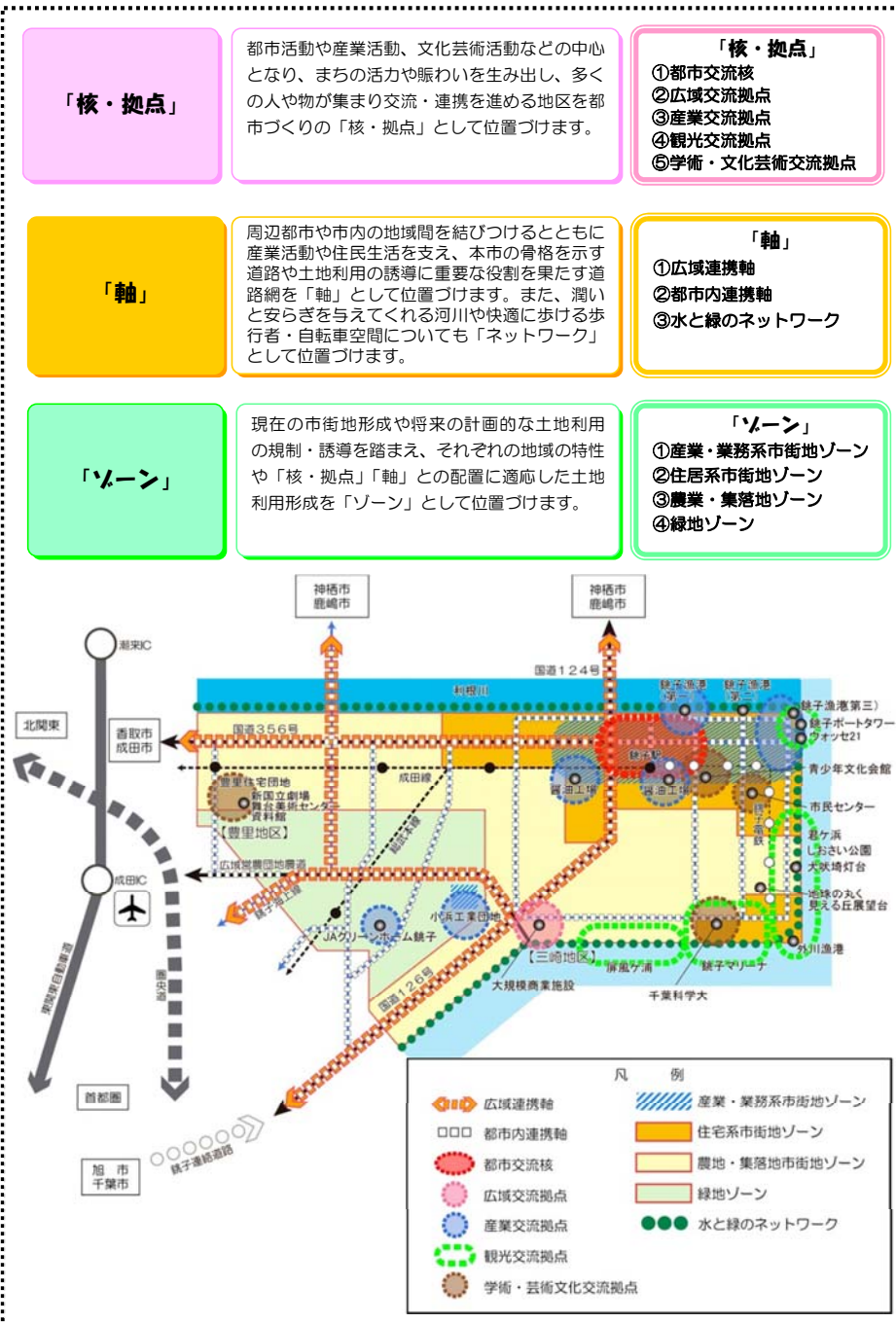


《銚子市都市計画マスタープランの全体構成》

銚子市が目指す将来都市像と都市づくりの目標

将来都市像	「ひと・まち・うみが多彩な交流をはぐくむ元気なまち 銚子」
都市づくりの目標	<ul style="list-style-type: none"> ○目標1：多彩な機能を活かした交流・連携による活力と魅力があふれる都市づくり（拠点形成） ○目標2：愛着をもって誰もが快適に暮らし続けられる安全安心な都市づくり（定住促進） ○目標3：豊かな自然・観光資源等と調和した個性ある都市づくり（地域資源の活用） ○目標4：協働によるまちづくり（協働の推進）


将来都市構造（グランドデザイン）



分野別の基本方針

土地利用	<p>【基本方針】 ○まちの賑わいを育み、人や自然にやさしいコンパクトな都市構造への展開と地域特性を活かした土地利用の推進</p> <p>【施策の方針】 ①都市の賑わいと活力を創出する都市づくりの推進 ②地域特性に応じた日常生活圏の土地利用の促進 ③社会経済情勢やニーズに応じた土地利用への対応 ④自然・観光資源の保全・活用</p>
都市施設（道路・交通、公園・緑地等）	<p>【基本方針】 ○活力ある都市活動を支え、快適で暮らしやすいまちを実現する都市施設の整備</p> <p>【施策の方針】 ①都市の活力や利便性を高めるバランスのとれた交通網の構築 ②人や環境にやさしい交通環境づくり ③地域の特性を活かした魅力ある公園・緑地づくり</p>
都市環境（防災・防犯、下水道等）	<p>【基本方針】 ○安全・安心・快適に暮らせるまちづくり</p> <p>【施策の方針】 ①災害に強いまちづくり ②安心して暮らせるまちづくり ③快適な都市環境・生活環境づくり ④環境にやさしいまちづくり</p>
自然・歴史環境	<p>【基本方針】 ○自然や歴史と共生した美しく愛着のもてるふるさとづくり</p> <p>【施策の方針】 ①良好な自然環境・資源の保全と活用 ②地域の特性を活かした歴史資産の保全と継承</p>
中心市街地活性化・都市景観形成	<p>【基本方針】 ○活力あるまちづくりを牽引する都市交流核（中心市街地）づくりと個性を活かした景観づくり</p> <p>【施策の方針】 ①都市交流核（中心市街地）にふさわしい都市環境づくり ②地域の特性を活かした都市景観づくり</p>

地域別構想

<p>東部地域</p> <p>【将来地域像】 「自然と地域資源を活かし観光・産業により賑わいのあるまち」</p> <p>【地域づくりの目標】 ○豊かな自然や観光資源・歴史資産と共生した交流のあるまちづくり ○豊かな産業を活かしたまちづくり ○居住環境の整備による快適で暮らしやすいまちづくり</p> 	<p>中央地域</p> <p>【将来地域像】 「都市機能を活かした交流と活力のあるまち」</p> <p>【地域づくりの目標】 ○中心市街地の都市機能集積による効率的なまちづくり ○商業・産業などの活性化による賑わいのあるまちづくり ○暮らしやすさを感じられる快適な居住環境の整備</p> 
<p>西部地域</p> <p>【将来地域像】 「農業を中心とした産業と豊かな自然環境を活用した交流のあるまち」</p> <p>【地域づくりの目標】 ○豊かな自然や歴史資産などの保全と地域資源を活用した交流あるまちづくり ○地域の産業拠点を活かした活力あるまちづくり ○生活環境の維持、改善によるやすらぎのあるまちづくり</p> 	

実現化方策（都市づくりの実現に向けて）

◆協働によるまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ○まちづくりに関する情報の提供 ○市民等主体のまちづくり活動への支援 ○市民・企業（NPO）・大学の参加するまちづくりの推進 	<p>◆将来都市像実現への主要視点とシナリオ</p> <p>【主要視点】 ○活力と活気のある銚子へ ○愛着の持てる美しい銚子へ ○安全・安心・快適な銚子へ</p> <p>【将来都市像実現へのシナリオ】 ○短期的には、中心市街地における産業や観光を軸とした交流の促進と活性化、居住の誘導などとともに、各地域の特性を活かした拠点形成や日常生活圏のまちづくりを推進 ○中長期的には、中心市街地及びその周辺において、商業の活性化や産業機能の強化、定住人口の集積などによるコンパクトでまとまりある市街地形態へ展開</p>
◆都市計画制度の活用、整備の優先性	<ul style="list-style-type: none"> ○計画の実現性や事業の優先性、緊急性、都市整備上の効果などを総合的に判断して推進 ○国や県の各種事業と連携しつつ、都市施設の整備や用途地域、風致・景観地区等の都市計画制度・事業の推進及び見直し 	
◆実現に向けた仕組みづくり	<ul style="list-style-type: none"> ○まちづくり推進体制の充実 ○適切な進行管理と都市計画マスタープランの見直し 	